



ともしび

世田谷区立三宿中学校

夜間学級だり

5月号

平成18年 5月 1日

うつく 美しい日本語を

あぐこうちよう 副校長

みたむら 三田村 裕



1 言葉が人の心を豊かにする

以前、国語の教科書に次のような文章が載っていました。

かつて留学生として日本の大学で勉強していた人が久しぶりに来日し、母校の大学を訪ねました。迎えた先生が、以前のように彼にコーヒーを出すとそれを口にした彼は「このコーヒーの味、恋しいですね。」と言ったのです。先生は、「こういうときは、『懐かしい』と言うのですよ。」と言いその意味を説明しました。興味深いのはここからです。元留学生の国の言葉には、日本語の「懐かしい」と同じ意味の言葉がないのですが、彼は日本語の「懐かしい」という言葉を知って、初めて自分の心の中にも日本人が「懐かしい」と感じるのと同じ心の動きのあることを知ったということです。

言葉を身につけることによって違いのわからなかったことがはっきりしたり、自分の気持ちも明確に意識されたりということ実はよくあることで、言葉を身につけるほど、物事の違いやいろいろな心の動きが区別されるようになります。教科書の文章の筆者も、言葉をたくさん身につけた人はそれだけ心が豊かになると結論付けていました。

2 言葉によって心が荒れることもある？

逆の話もあります。よくない言葉がはやると、それが2～3年後に実際の出来事になって起こるというのです。それを言っていた学者は、「キレル」という言葉がはやりだしてからしばらくして、若者が「キレ」た事件が次々に起きたという話のほか、いくつかが例をあげていました。なるほどとおもいました。言葉を発しているのは人間ですが、身につける言葉が人の心に大きな影響を与えるようです。

3 美しい日本語を用いる取り組み

日本語には心情や物事のわずかな違いを表現し分けるすてきな言葉がたくさんあります。美しい日本語を身につけることで心を豊かにするとともに、よりよい人間関係をはぐくみましょう。

2月には「美しい日本語を世田谷の学校から」重点取り組み週間があり、この期間に意見交流会やスピーチ大会を予定しています。ここでの成果発表に向け、日ごろから美しい日本語を身につけるよう意識してください。また、母語が日本語ではない生徒は、学校ではできるだけ母語を使わないよう努力しましょう。その理由は二つ。一つは、言葉は使わなければ身につかないから、そしてもう一つは、同じ母語を話す人のいない生徒に孤独な思いをしてほしくないからです。

みんなで美しい日本語のあふれる三宿中学校夜間学級にしていきたいと思います。

今の「三宿中学校夜間学級」

三宿中学校夜間学級で学んでいる生徒は5月1日の時点で54人。下の表のとおり、年齢層や国籍、居住地などは、実に多岐にわたっています。

しかしそのように様々ではあっても、「皆同じ人間である」ということにかわりはありません。そして誰もが人として尊重され、幸福な生活を送る権利をもっています。年齢や性別、国籍などで偏見をもったり差別することは許されないことです。

今の三宿中学校夜間学級にどのような生徒がいるかということを改めて知ってほしいと思います。そして、それを知った上で、いろんな方がいるけれど、同じ人間であり大切な仲間であり、みな平等であるということを再度確認しましょう。



① 生徒数（54名）

	通常学級			日本語学級		
	男	女	計	男	女	計
1年	1	3	4	2	5	7
2年	2	7	9	9	6	15
3年	6	10	16	1	2	3
計	9	20	29	12	13	25

② 年齢別

		16~	20~	30~	40~	50~	60~	70~	80~
通常学級	男	5	1	1	0	0	0	2	0
	女	6	0	3	0	6	3	2	0
日本語学級	男	4	3	3	0	1	1	0	0
	女	4	2	1	1	2	3	0	0
計		19	6	8	1	9	7	4	0

③ 国籍別（13カ国）

	日本	中国	フィリピン	韓国	タイ	日米	台湾	ベトナム	インド	カンボジア	フランス	ジャバ	マリ
通常学級	13	8	2	3	0	1	1	0	1	0	0	0	0
日本語学級	3	13	2	0	2	0	0	1	0	1	1	1	1
計	16	21	4	3	2	1	1	1	1	1	1	1	1

④ 居住地（11区・8市・2県）

居住地	世田谷区	港区	品川区	目黒区	大田区	渋谷区	杉並区	豊島区	北区	板橋区	練馬区	八王子市	武蔵野市	府中市	町田市	小平市	東村山市	国分寺市	狛江市	神奈川県	埼玉県
人数	12	1	2	3	1	1	1	2	2	2	9	3	1	1	1	1	1	3	2	2	3

公開授業週間

5月15日（月）から19日（金）までの5日間は公開授業週間です。

生徒が勉強している姿を、ご家族の方もぜひご覧になってください。私たち教職員もお待ちしております。準備もあるので、いらっしゃるときは前もって連絡をくださるとありがたいです。03-3424-5255 までお電話下さい。

